出展社の声 | 株式会社カーベル様

目的は「フランチャイズ店舗の拡充」。
葬儀社さん、石材店さんとつながれたら。



お話しいただいた方

代表取締役
伊藤一正さん

執行役員
伊藤悦子さん

繁盛店プランナー
萬羽正一さん

ペットの訪問火葬サービス『ペットの旅立ち』を起ち上げた経緯

―― ペットの訪問火葬サービス『ペットの旅立ち』を始めたきっかけは、社員の方の愛犬が亡くなったことだと伺いました。

2016年…「100円レンタカー」サービス起ち上げから６年経った頃ですね。レンタカー事業の事業部長が「3日休みをください」と言ってきたんです。当時、右肩上がりでイケイケだった部署の事業部長が３日も休むなんてただごとじゃないぞ…となって、話を聞いてみると「ペットが亡くなった」と。

当時の私は、ペットが亡くなったら火葬することも知りませんでした。私の出身の愛媛県では、ペットが亡くなったら庭とかに埋めるもの、でしたから。よくよく話を聞いてみると、ペットを火葬して、お骨を拾って、お墓も用意して…と、人間と同じように供養すると知ったんですが、ペットのためのそうしたサービスが、当時は充実していなかったんですよね。

その事業部長は、奥さんも含めて悲しみの淵にいる。困っている。でも、そんな困りごとのひとつも解決してあげられない私は一体なんなんだ…と私自身も悩みました。悩んで、そしてたどり着いたのが“ペットの火葬車”であり、起ち上げたのが『ペットの旅立ち』だったんです。

―― 2016 年というと、ペットの訪問火葬というサービス自体は世の中にはありましたよね。

ありました。あったんですが、調べてみると良い評判をほとんど聞かなかったんです。つまり、社会的にも困っている状態だったんですよね。

社員が困っている。社会も困っている。で、火葬車…火葬車って車だよな?車のチェーン店展開をしている僕らだったら、良いサービスを提供できるんじゃないか?というスイッチが入ったんです。

―― 事業として展開していくには、利益率等の難しい問題もあったと思います。

エネルギーとお金はあったんで、大丈夫でした（笑）。あとは、それをやる“正しい理由”も。儲かるか儲からないかというのは二の次でした。

このペットの火葬車サービスを提供する意義や社会的責任、このサービスによってどれだけの人の困りごとを解決してあげられるのか、喜んでもらえるのか、といったことを考えたら、やらない選択肢はありませんでしたね。

供養業界で苦境にある事業者さんにとって『ペットの旅立ち』がセカンドブランドになれば

―― 「エンディング産業展」への出展で、どのような効果を期待していましたか？

率直に言うと、フランチャイズ加盟店さまの募集です。『ペットの旅立ち』のフランチャイズを 47 都道府県のすべてで展開したいのですが、まだそこに至っていません。そのために、電話営業・ファックス一斉送信・SNS 広告という 3 つの方法で募集しているのが現状です。

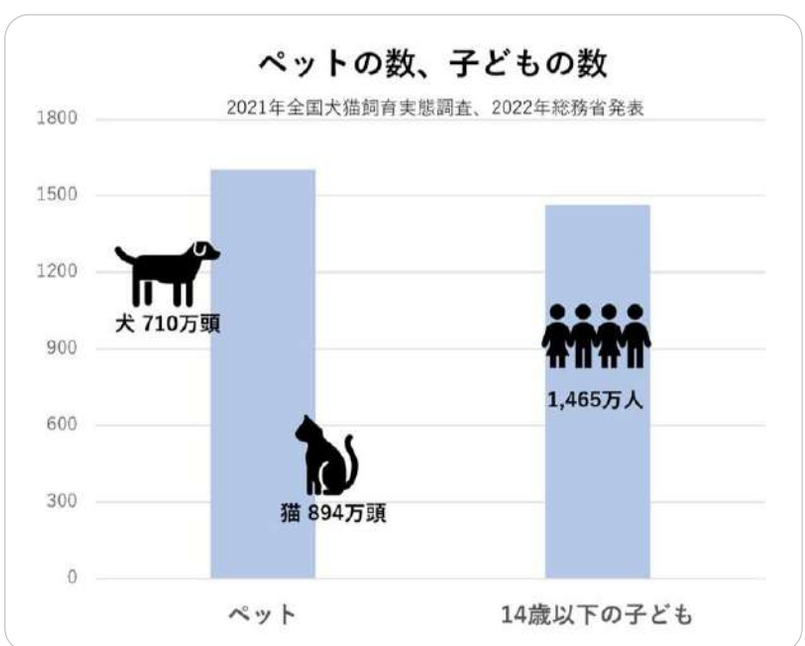
このうち、やはり短期的に効果が高いのは電話営業で、反対に厳しいのが SNS 広告なんです。予算のかけ方や社内の運用方法の面で難しい面が多く、それに代わる施策がないものか…と頭を悩ませてもいました。そこで『エンディング産業展』です。



全国的な知名度も高い東京博善さんが主催する展示会で、加盟店になってくださいそうな事業者さんも多く集まる『エンディング産業展』は、私たちの狙いに合致するのでは、と考えたんです。

―― ありがとうございます。ちなみに、加盟店になっていただく事業者さんというのは、どういった業界が多いのでしょう？

葬儀社さん、石材店さん、仏具店さんの 3 業種が多いですね。大手さん以外、中小の事業者さんやご家族で経営されている事業者さんだったりは皆さん、厳しい状況に置かれています。そんなご時世にあって“次の一手”を考えられている事業者さんが、『ペットの旅立ち』をセカンドブランドとして採用していただくケースが増えていますね。



来年以降のエンディング産業展で狙いたい効果

―― 現状で、『エンディング産業展 Online』への掲載による反応などはどのようなものでしょう?

残念ながら、まだ大きくは…という感じではあります。でも、そもそも数ヵ月や半年といった短期間での効果を期待しているものではありませんし、ロングスパンでお付き合いしていくメディアなのかな、と考えていますから。まだローンチから間もないサイトでもありますしね。

サイトを見て弊社のことが気になった方が資料をダウンロードしていただく。その方と弊社が直接、コミュニケーションを取って商談を進めていく。この総数を担保できるようになって、かつスムーズに運用できるようになれば、SNS 広告よりも費用対効果の面で高い運用ができるんじゃないか、と思っています。

―― ありがとうございます!

実際、リアルイベントの『エンディング産業展 2025』でペットの供養に関する需要の声は多かったそうですね。そうした需要があるのであれば、こちらのサイトへの流入も期待できるでしょうし、そうした方であれば商談も進めやすいでしょう。確度の高い方とお話ができるというのは『エンディング産業展 Online』の強みだと思いますし、その強みを享受できたらいいな、と思っていますよ。

―― 『エンディング産業展 Online』に対してご要望などありましたら、なんなりとおっしゃってください!

フランチャイズ加盟店を募るために…という目的を考えると、『ペットの旅立ち』で展開しているグッズ販売などのサービス面の紹介など、コンテンツを拡充していただけたら有り難いですね。あとは、そうしたサービス提供による、既存加盟店さんの成功事例紹介とかでしょうか。

既存の加盟店さんに話を聞けば、フランチャイズ本部としての弊社のサポート体制についてもご理解くださっているはずですし、実のあるお話を掲載してもらえると嬉しいですね。

―― これから加盟を検討されている事業者さんに対する訴求にもつながりそうですね。

そうですね。短期では見てなくてロングスパンで…と言いはしたものの、やはり数字は大事で。“『エンディング産業展 Online』経由でのフランチャイズ加盟”という目に見える結果は欲しいところです。

こちらのサイトの成長と『ペットの旅立ち』の成長。Win-Win の関係を築いていければ良いですね。

株式会社カーベル

株式会社カーベル（本社：東京都中央区日本橋久松町）は、2006 年 9 月に設立された自動車関連サービス企業。ペットの訪問火葬「ペットの旅立ち」の他、新車販売の「新車市場」、10 分単位で利用可能な「100 円レンタカー」、中古車リース「コレ CAR ラ」など多様なブランドを全国規模で展開し、現在 800 店舗超のネットワークを構築している。「車を通してハッピーを!」の　理念のもと、従業員・お客様・経営者すべての幸せを追求している。

